

2018年5月  
鶴原製薬株式会社

## ダイフェン配合錠・配合顆粒 使用上の注意改訂のお知らせ

拝啓、時下益々ご清祥の段お慶び申し上げます。

平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

この度、平成30年3月27日付薬生安発0327第1号の指示により、弊社製品であるダイフェン配合錠・ダイフェン配合顆粒の使用上の注意を下記のとおり改訂致しましたのでご連絡申し上げます。

今後のご使用に際しましては、新しい〔使用上の注意〕をご参照下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

◆「効能・効果に関連する使用上の注意」に3)として下記下記を記載致します。(\_\_\_\_部追加)

| 改 訂 後   | 現 行  |
|---|--|
| <p>&lt;効能・効果に関連する使用上の注意&gt;</p> <p>1) 他剤耐性菌による上記適応症において、他剤が無効又は使用できない場合に投与すること。</p> <p>2) ニューモシスチス肺炎の発症抑制は、ニューモシスチス肺炎の発症リスクを有する患者（免疫抑制剤が投与されている患者、免疫抑制状態の患者、ニューモシスチス肺炎の既往歴がある患者等）を対象とすること。</p> <p>3) <u>感染性腸炎への使用にあたっては、「抗微生物薬適正使用の手引き」を参照し、抗菌薬投与の必要性を判断した上で、本剤の投与が適切と判断される場合に投与すること。</u></p> <p>&lt;参考&gt; 厚生労働省健康局結核感染症課編：<br/><u>抗微生物薬適正使用の手引き</u></p> | <p>&lt;効能・効果に関連する使用上の注意&gt;</p> <p>1) 他剤耐性菌による上記適応症において、他剤が無効又は使用できない場合に投与すること。</p> <p>2) ニューモシスチス肺炎の発症抑制は、ニューモシスチス肺炎の発症リスクを有する患者（免疫抑制剤が投与されている患者、免疫抑制状態の患者、ニューモシスチス肺炎の既往歴がある患者等）を対象とすること。</p> <p>【現行記載なし】</p> |

以上